



あとかき

沼津市民憲章制定50周年を迎え、この記念誌を通じて振り返りつつ、感慨深い瞬間となりました。

沼津市民憲章は今から半世紀前に、市民の手によって共に築かれた理念の結晶であり、その精神は沼津市の基盤となっています。

市民一人ひとりが一丸となって社会に貢献し、調和と発展を成し遂げる過程は、この50年間で確かに見て取れます。これを機に、これからも沼津市民憲章の原則を心に刻み、未来への礎としていくことが求められます。

市民の協力と連帯が、豊かなコミュニティを築く力となります。感謝の気持ちを忘れず、市と市民が協力し合い、共に歩むことで、次の50年、100年もより良い未来が拓かれることでしょう。

市民一人ひとりが誇りを持ち、地域社会の発展に寄与することが、これからの使命です。

最後に、刊行にあたりまして、これまで憲章スピリットにご寄稿いただいた皆様方、ならびに、沼津市民憲章制定50周年記念事業にご協力ご参加していただいた皆様方に、この場をお借りしまして、沼津市市民憲章推進協議会一同、心より感謝申し上げます。

令和6年3月吉日 沼津市市民憲章推進協議会

香貫山展望台上空から

沼津市民憲章制定50周年記念誌

編集・発行／沼津市市民憲章推進協議会

令和6年3月31日